

取引明細データベース

# TR-3

PCAユーザーのためのデータウェアハウス

お客様や商品・サービスの真のトレンドがわかる!!  
売上・仕入のデータからトレンド分析、要因分析が可能!  
話題のデータウェアハウスがあなたのパソコンで!!



for SQL Server / with SQL Server



取引明細の生データには大量の情報がある

• 知的世界への飛翔



SEAGULL INC.®



# TR-3 取引明細データベース

売上管理や仕入管理を目的とした基幹系の業務パッケージソフトは、今日では広く利用されています。これらのソフトには伝票という形で明細データが入力されますが、それは直接その会社の日々の動きを反映しています。ですから、明細データを統計的な手法で解析すれば、会社の動向を容易につかめるはずですが。

しかし、業務パッケージソフトは日常業務の効率アップを目的としたものなのでデータ解析には不向きです。また、年次繰越などにより明細データそのものが失われることがあるので、長期に渡るデータ解析はできません。

このような問題を解決し、明細データの解析を可能にするのが「TR-3取引明細データベース」です。明細データを解析することは会社自身を分析することに他なりません。分析のための面倒な集計は「TR-3取引明細データベース」が行いますので、貴方は結果を見て会社の方向性を決めることに集中できます。

TR-3取引明細データベースは、サーバマシンで稼動する**TR-3管理ツール**と、クライアントマシンで稼動する**TR-3分析ツール**で構成されています。

## TR-3管理ツール 業務パッケージソフトから明細データを取り出して蓄積します。

TR-3管理ツールは4種類のツールから構成されています。

### 領域管理ツール

SQL Server内に、明細データを蓄積するためのTR-3専用領域を作ります。複数の領域を作成できます。

### 過去データ取込ツール

年次繰越などで業務パッケージソフトから失われたデータをTR-3へ取り込みます。取り込むデータは月次集計で、あらかじめMicrosoft Excel<sup>®</sup>のシートとして作成しておきます。

### 明細取込ツール

業務パッケージソフトの明細データを取り出し、領域管理ツールで作成した領域に蓄積します。複数の領域を作れば、複数の会社の明細データを個別に蓄積できます。

### 利用者管理ツール

TR-3分析ツールを介して蓄積した明細データを利用できる人の管理を行います。

## TR-3分析ツール 管理ツールが蓄積した明細データを集計し見易いグラフにします。

TR-3分析ツールはMicrosoft Excel<sup>®</sup>のアドインとして動作し、5つの機能を提供します。

### 領域選択機能

SQL Server内に複数のTR-3専用領域がある場合に、集計の対象となる領域を選択します。

### 年計グラフ作成機能

明細データをもとに月次集計を行い、その結果を年計グラフとして視覚化します。年計グラフは季節変動などに左右されない、真の動向を反映するグラフです。

### データ系列適用機能

データ系列保存機能で保存した状態を呼び出し、現在のグラフにデータ系列の選択状態を適用します。

### 明細シート作成機能

明細データを集計してMicrosoft Excel<sup>®</sup>のピボットテーブルとグラフを作成します。集計をするときに、日付の範囲と項目で明細データの絞り込みができます。

### データ系列保存機能

グラフに表示するデータ系列の選択状態を保存できます。保存した状態は後で呼び出せます。

※ Microsoft Excelはマイクロソフト株式会社の製品です。  
TR-3取引明細データベースが対応しているMicrosoft Excelのバージョンは、Microsoft Excel 2000 (Microsoft Office 2000) およびMicrosoft Excel 2002 (Microsoft Office XP) です。  
TR-3取引明細データベースにMicrosoft Excelは含まれていません。



TR-3取引明細データベースはOCPモデルのコンセプトに基づいて企画・開発されています。OCP（オープンコンサルティングプロジェクト）については“<http://ocp.jp/>”をご覧ください。

# データベース for SQL Server

## TR-3取引明細データベース導入事例

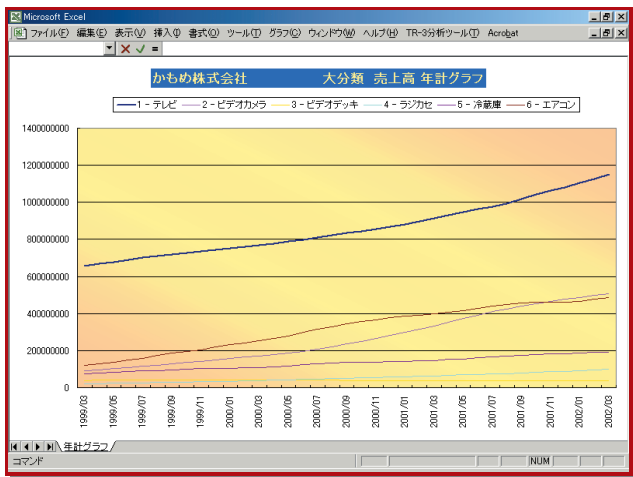
### 導入事例1

得意先別年計グラフで得意先の売上トレンドをチェック  
総合商社のA社では、特定の得意先に決まった商品を定期的に納入しています。ただ、ちょっとフォローを怠っていると競合会社がアプローチして、いつのまにか大切なお客様を取られてしまうことが多く発生していました。

対策のためには売り上げが落ちている得意先に注意する必要がありますが、A社の商品には季節変動があるため、月別の集計を見ても売り上げがどう変化しているか判断が難しかったです。

そこでA社ではTR-3取引明細データベースを導入し、売り上げの金額と数量を得意先別の年計グラフで表すようにしました。それにより個々の得意先の売上推移が正確に把握できるようになり、得意先に対して的確に対応できるようになりました。

**年計グラフは季節変動の影響を受けないので、集計した数値の推移を正しく読み取れます。**



### 導入事例2

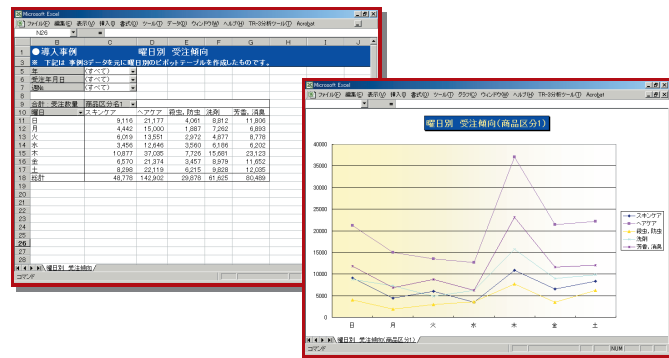
曜日別受注傾向を分析、品揃えを連動し売り損じが激減  
総合卸業のB社では、市販の業務パッケージソフトを使用して受注、売上、請求の処理を行っています。

受注データを元に在庫からピッキング作業をして納品用オリコンに詰め込んでいますが、しばしば在庫切れを起こす商品があり問題となっていました。

曜日別の受注状況を分析することで問題が解決できることは分かっていたのですが、業務パッケージソフトでは曜日を取り扱えませんでした。

**TR-3取引明細データベースでは、業務パッケージソフトから明細データを読み取るときに曜日を計算して追加します。**

このことを知ったB社は早速TR-3取引明細データベースを導入し、曜日別の集計グラフを作成するようにしました。その結果、各商品の曜日に対する受注傾向が手に取るように分かるようになって、TR-3取引明細データベースの導入後は在庫切れが激減したとのことです。



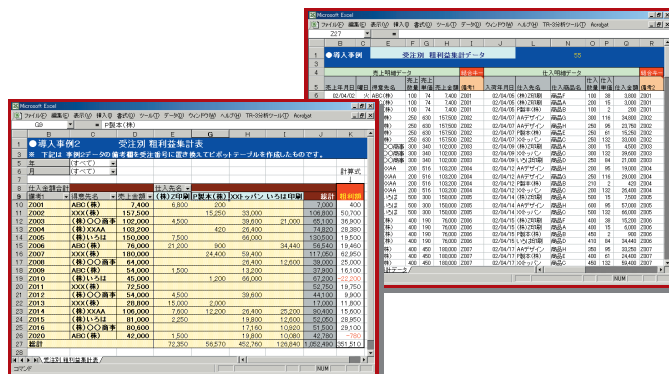
### 導入事例3

TR-3取引明細データベースを利用して受注案件別に粗利を集計  
総合印刷業のC社では、市販の業務パッケージソフトを利用して売上管理と仕入管理を行っています。C社の仕入れのほとんどは外注作業（デザインや版下作成、製本など）なので、単純に売上金額から仕入金額を差し引くと受注案件別の粗利が計算できます。

業務パッケージソフトには売り上げと仕入れ、それぞれのデータが入力されているので、それらを利用して個別の粗利を計算することを考えました。しかし、業務パッケージソフトはデータの仕様が公開されていないので、結局データを取り出すことができませんでした。

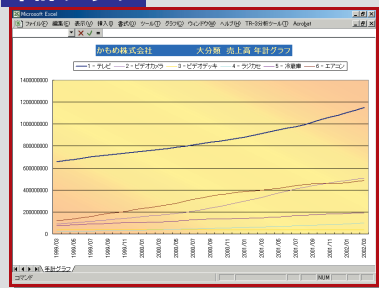
**TR-3取引明細データベースでは蓄積したデータの形式をオープンにしています。** ですから、TR-3取引明細データベース以外のソフトからも容易にデータを利用できます。

そこでC社では早速TR-3取引明細データベースを導入し、Microsoft Excelで作った自作マクロプログラムと組み合わせて目的を達成しました。

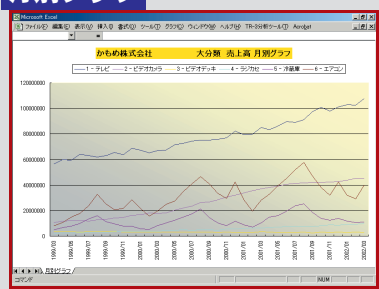


## 年計グラフと通常の月別グラフとの違い

### 年計グラフ



### 月別グラフ

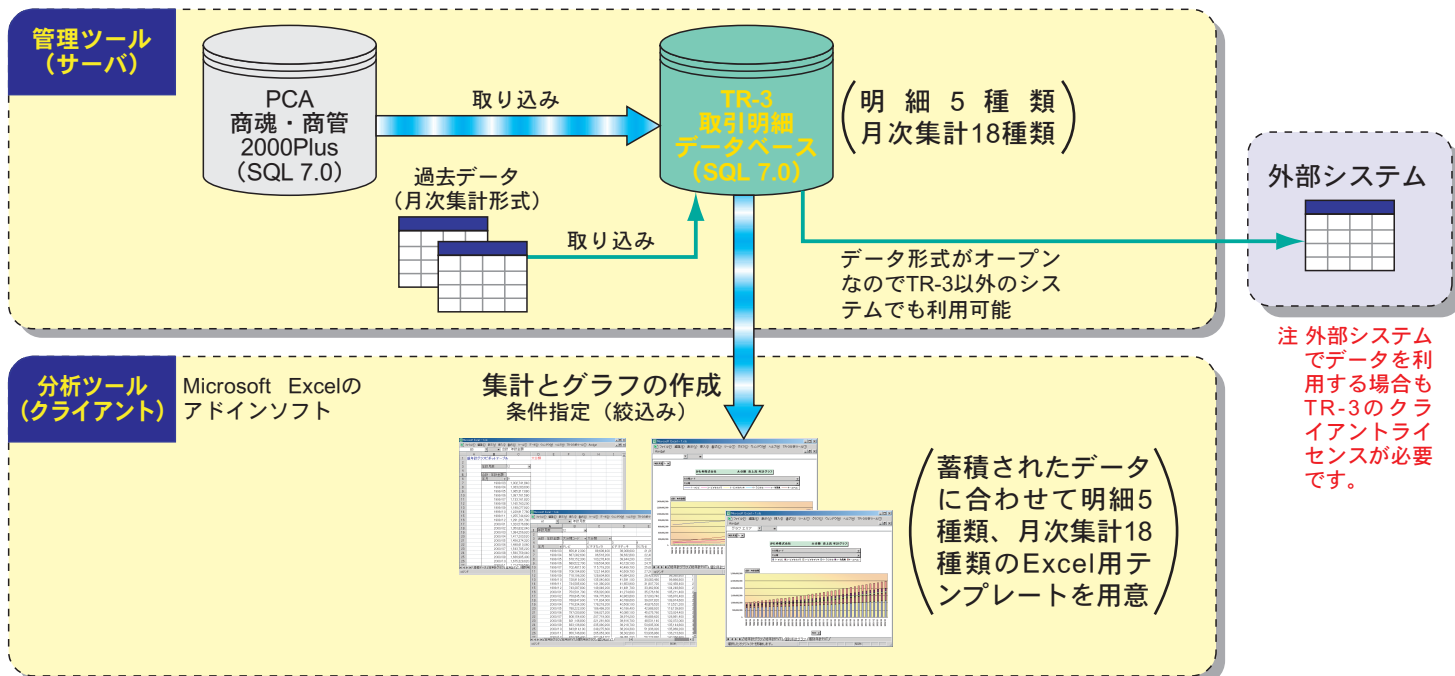


左に示したのは上段が「年計グラフ」、下段が「月別グラフ（月次集計グラフ）」です。年計グラフは一見すると普通の月別グラフのようですが、各月の数値は過去一年分のデータを集計したものです。ですから、季節変動のファクタが打ち消されて、滑らかな傾きを持ったグラフになります。一方の月別グラフでは季節変動がそのまま反映されてしまい、デコボコのグラフになってしまいます。これでは全体的な推移がつかめません。前年同月比のグラフであっても、月ごとの集計である限り季節変動が反映されますので、正確な推移が掴み難いことに変わりはありません。両者を比べれば一目瞭然ですが、年計グラフは本当の推移を把握するときに威力を発揮するグラフなのです。

## 必要なシステム

対応システム：PCA商魂・商管2000Plus for/with SQL Server  
 サーバOS：PCA商魂・商管2000Plusが稼動しているサーバと同じ  
 クライアントOS：Microsoft Windows 2000/98SE/Me/XP  
 クライアントアプリ：Microsoft Excel 2000 (Office 2000) / 2002 (Office XP) およびInternet Explore 5.5以上

## システム概要



## 「TR-3 取引明細データベース for SQL Server」の特徴

### 【管理ツール】

- 5種類の明細データを商魂・商管のデータベース (SQL Server) から直接取り出します。
- 明細データはTR-3専用のデータベースに蓄積しますので、長期間に渡るデータを取り扱えます。
- データ取り込み時に年月日を西暦4桁に統一したり、曜日や週次を計算して付加します。
- 明細データを取り込んだ履歴を保持し、商魂・商管から二重に取り込まないように管理しています。
- 年次繰越などで商魂・商管から失われた過去のデータを月次集計データとして取り込みます。

### 【分析ツール】

- 管理ツールが蓄積した明細データを使って各種の集計グラフを作成します。
- Microsoft Excelのアドインとして動作するので操作性に優れています。
- グラフを作成するときには日付および項目で対象となるデータの絞込みができます。
- あらかじめ18種類の月次集計が用意されており、月別グラフや年計グラフを簡単に作成できます。
- 明細データには曜日や週次が付加されますので、曜日別や週別の分析グラフを作成できます。

### 【5種類の明細と18種類の集計】

明細	売上集計	仕入集計
受注明細	得意先別	仕入先別
売上明細	商品別	商品別
発注明細	担当者別	担当者別
仕入明細	得意先区分1別	仕入先区分1別
出荷明細	得意先区分2別	仕入先区分2別
	得意先区分3別	仕入先区分3別
	商品区分1別	商品区分1別
	商品区分2別	商品区分2別
	商品区分3別	商品区分3別

## 商品構成と希望小売価格

商 品 名	クライアントライセンス数	希望小売価格
TR-3取引明細データベース for SQL Server 【PCA版】	2ユーザー版	¥198,000 (税別)
	5ユーザー版	¥298,000 (税別)
	無制限版	¥498,000 (税別)

※ 導入サポート (15万円 / 1日、税・交通費別) を行っております。  
 ※ TR-3のクライアントライセンス数は、商魂・商管のクライアントライセンス数を超過して購入することはできません。  
 ※ 本製品にPCA商魂 2000Plus、PCA商管 2000Plus、OS、アプリケーションソフト (Microsoft Excelなど) は含まれません。  
 ※ PCA商魂 2000Plus、PCA商管 2000Plusはピーシーエー株式会社の登録商標です。  
 ※ Windows、SQL Server、Microsoft Excel はマイクロソフト社の登録商標です。  
 ※ このカタログに記載されている仕様は改良のため予告なく変更される場合があります。